

プロフィール

松原 祐介 (ラテンパーカッション) **Música y Sonido** 主宰

1960年 静岡県富士市出身

3歳のときに通い始めた音楽教室で太鼓を叩いた事がパーカッションとの出会いとなる。
75年日大三島高等学校入学レクラス対抗の合唱会ではピアノ伴奏を行い、準優勝の成績を収める。

79年日本大学文理学部入学と同時にラテン・ビッグバンド「日大リズムソサエティー・オーケストラ」に入部し、パーカッションを担当する。

同年、来日したニューヨークラテンの巨匠、故ティト・プエンテのクリニックを受け本格的にラテン音楽を目指す。その後、カルロス菅野氏（熱帯ジャズ楽団）伊達弦氏（クレイジーケンバンド）の指導を受ける。

93年にNY・ジャマイカ、01年にキューバ・メキシコに渡り地元ミュージシャンと共演、特にキューバではフランス映画「キューバ・フェリッツ」の準主役となったアルベルト・パブロ氏とのコンガ共演により、「日本から来たクバーノ！（キューバ人）」と賞賛される。

現在は郷里に戻り、県内の小中学校や音楽教室の依頼によりパーカッション講座を開き後進の指導に当たる傍ら、プレイヤーとしてもライブハウスや国際交流イベント等で活躍。ラテンのみならず、フィールドを広げジャズ、ロック、ワールド、クラシック、演歌までと多方面にわたり多くのミュージシャンとの交流を図る。世界のトッププロとも親交があり、最近ではキューバ人打楽器奏者ファン・カルロス・ロペス氏（SALSA SWINGOZA）とユニットを組み数々の音楽イベントに参加する。

また10年10月30日に行われる静岡新聞社主催の「サンフロント国際交流カレッジ」にて、トークショー&演奏に出演する予定。

将来の夢は母校である日大の国際関係学部で、ラテン文化、音楽についての講演と演奏を行い学生を含め多くの方々に広くラテン文化、音楽の素晴らしさを普及したいと考えている。



参加バンド	ジャンル	メンバー	主な曲	
トリオ・ロス・ミヤーノス	フォルクローレ	吉野宗明 (ケーナ・SAX・FL) 志村孝雄 (P・GT)	コンドルは飛んでゆく 花祭り	アンデスの民謡を中心に演奏
R-FOO	中国 沖縄	高橋俊樹 (二胡) 増田健司 (GT)	睡蓮 花	中国の楽器「二胡」 癒し系のバンド
BANDA LATINA	ラテン	クリスティーナ (KEY・VO) パスコアウ (PER・VO) 吉野宗明 (SAX・FL)	ベサメ・ムーチョ コーヒールンバ ラ・パンバ	キューバ・メキシコの歌を中心に踊れる曲を演奏
ブルース・ナイト	ジャズ ラテン ブルース	高柳康司 (SAX) 深沢汎 (P) 並木実 (B) 高橋希依 (DR)	テナーマッドネス テキーラ ランバダ	ジャズ・ラテンからオールディーズまでT/SAXでブローアップします。
BANDA DEL GRAN SOL	ラテン・ジャズ ファンク	河野豊 (TB) 久留島清彦 (P) 荒木諭 (B) 小野寺真紀 (SAX) 他全9名	ブルーボッサ リカルドボサノバ ウオーターメロンマン カンタロープ・アイラ	日大OBを中心に結成。 河野氏を中心とした乗りのよいファンクバンド
JB・SOUNDS	ブラジル ポップス サンバ	クリスティーナ (KEY・VO) パスコアウ (PER・VO) 飯田治義 (SAX・FL) 石川昌之 (GT)	ブラジル マシュケナダ おいしい水 イパネマの娘	ブラジル人のボーカルで本物のサンバ・ボサノバを聞かせます。
SON DE CORASON	サルサ	宅間葉子 (VO) 河本光江 (PER) 他全8名	ミ・ティエラ キエンセラ	楽しく踊れるサルサバンド
ズシュウ・バンド	ジャズ フュージョン シャンソン 邦楽	柴田博之 (P) 伊藤正次 (KEY・TP) 田中晋吾 (B) T-SQUARE 宮崎青畝 (尺八) 佐藤とーる (DR) 他全12名	大追跡 安部麻里亜	オリジナルも豊富な邦楽、ラテン、ジャズ、クラシック、シャンソンと幅広いジャンル
おやじーズ	コミックバンド	志村孝雄 (P・GT) 増田健司 (GT)	グループサウンド フォーク・R&B	懐かしのポップスを中心としたお笑
M&M JAZZ LATINO BIG BAND	ビッグバンド、ラテンジャズ	井出光廣 (DR) 中川年延 (SAX) 内野康秀 (B・TB) ファンカルロス (PER) 他全20名	タイト・プエンテ楽団 熱帯ジャズ楽団 マリオ・バウザ	ニューヨーク・プエルトリコやキューバ音楽を贅沢なビッグバンドで
ショローナ&ヨシヒサ	ボサノバ	竹内ショローナ優子 (VO) 平松ヨシヒサ (GT)	コルコバード ウエーブ	ブラジル修行したショローナの歌声
エディ湯川とワイキキアイランダース	ハワイアン	湯川恭浩 (ウクレレ) 他5名	カイマナヒラ	NO.1 ハワイアンバンド

プロフィール

河野 豊

1954年 静岡県富士市出身

1954年（昭和29年）富士市生まれ

中学校で吹奏楽部に入部し、トロンボーンを始める

1970年（昭和45年）日本大学三島高等学校入学

1973年（昭和48年）日本大学芸術学部音楽学科入学

在学中クラブバンドでプロデビュー 「新日本フィルハーモニー 交響楽団」等にエキストラ出演

在学中「芥川也寸志 指揮 新交響楽団」入団

新交響楽団在団中に鳥居音楽賞（現サントリー音楽賞）受賞

在学中 芸術学部定期演奏会ソロイストに選出される

1979年（昭和54年）同大学卒業

1979年 「岡本彰生&ゲイスターズ」に入団（本格的にプロ活動開始）

「ドリフターズ 8時だよ！全員集合」 「シャボン玉こんにちわ」

「アイドル登場」 「ピッショー」 「NHK・FMセッション80」等

NHK、TBSなどのTVに多数レギュラー出演

1981年 「宮間利之&ニューハード」入団

「ザ・ベストテン」 「ピッショー」 「FMセッション」 「レッツゴーヤング」等のTVに出演

在団中「ハードランド」 「ミスティー」をレコーディング

インド国際ジャズフェスティバル「ジャズヤトラ」出演

「宮間利之&ニューハード」在団中にも、いくつかのバンドに参加

「オルケスタ・デル・ソル」六本木ピットイン, 原宿クロコダイル等出演

「上田力&パワーステーション」 六本木ピットイン等出演

「ブラスカード」六本木バランタイン等出演「ムービング ターゲット」をレコーディング

「ジャンクショップ」六本木ホットコロック等出演

鍵和田道男氏、早川隆章氏らと共にスタジオワークを開始

1984年 「小松明&サウンドフラッシュ」入団 1stトロンボーンに就任

「クイズ・ドレミファドン」にレギュラー出演 八代亜希・水前寺清子等の専属バンド

1985年 「長尾きみひろ&ノーカウツ」入団 1stトロンボーンに就任

1985年 「平林健治&東京パンチョス」入団 1stトロンボーンに就任

1986年 「松本文男&ミュージックメーカーズ」入団 2ndトロンボーンに就任

「演歌の花道」にレギュラー出演 森進一 専属バンド

ミュージックメーカーズ在団中に 「ミッドシップ」に参加

1990年 ミュージックメーカーズ退団 富士市に帰郷し、妻敬子と結婚

家業の「河野製紐株式会社」に従事しながら、音楽活動を開始

2010年 現在



JAZZ BAND

「ニューウインドマシーン」 「スパイラルステップス」 「デキシーエクスペディション」
「JB サウンズ」 「サンスポットジャズアンサンブル」 「A トレインジャズ楽団」 等で演奏活動中
「MAU ハンドベルリンガーズ」 「燦々ジャズオーケストラ」 等で指揮・指導・編曲を担当

代表作

1984年シカゴのジェームス・パンコウ (Tb) とハービー・メイソン (Dr)
をゲストに迎えて録音した「ムーヴィング ターゲット」 (ブラス・カード)

著書

「トロンボーン曲集フェイク&アドリヴ」 (ドレミ音楽出版)